

質 疑・回 答 書

(1/6)

件名	柴崎幹線（3工区）整備工事（公契約）	発注番号	24470
		発注課名	治水課
質 疑		回 答	
1	本工事の物価資料単価は何年何月のものを採用されているのでしょうか、ご教示願います。	1	2024年6月のものを採用しています。
2	見積り及び特別調査（臨時調査）による価格を使用した材料をご教示願います。	2	推進用鉄筋コンクリート管（φ3000×1200）JC-51管、推進用鉄筋コンクリート管（φ3000×1200）JA-51管、標準鉄筋コンクリート管（φ3000×2300）NC形 1種管、標準鉄筋コンクリート管（φ3000×1652）NC形 1種管、粘土、小口径推進管用マンホール可とう継手（現場打ち人孔用）3000mmの6種類です。
3	推進工事用機械器具等基礎価格表は何年何月のものを採用されているのでしょうか、ご教示願います。	3	2023年度版のものを採用しています。
4	建設機械等損料表は何年何月のものを採用されているのでしょうか、ご教示願います。	4	令和6年度版のものを採用しています。
5	第5001号表～第5011号表 機械代価表の内訳をご教示願います。	5	追記した設計書を入札情報サービスに掲載しますので、再度ダウンロードしてください。
6	施工地域・工事場所による補正（DID）は、無しと考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。	6	お見込みのとおりです。

質 疑	回 答
<p>7 発進立坑では、高圧噴射攪拌工三重管対象箇所では粘性土のN値が3を超えています、協会標準では有効径が2mではなく1.8mです。変更になると考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>7 設計では平均N値で考えています。現場状況により、協議の対象とします。</p>
<p>8 高圧噴射攪拌工三重管対象箇所では、排泥を一時的に貯めるピットが必要ですが、今回の設計では計上されていません、受注後変更になると考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>8 受注者決定後、協議の対象とします。</p>
<p>9 高圧噴射攪拌工で発生する、汚泥の運搬費と処分費が計上されていません、受注後変更になると考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>9 受注者決定後、協議の対象とします。</p>
<p>10 特記仕様書4頁工事用地等の使用について面積と期間をご教示願います。</p>	<p>10 「作業基地配置図(1)」 面積：1,654.8㎡ (仮設道路約440㎡を含む) 期間：借地のため、令和6年7月1日から令和7年3月31日です。また、年度ごとに借地契約予定です。 「作業基地配置図(2)」 面積：716.7㎡(Cad求積) 期間：市所有地のため工期末まで</p>
<p>11 上記工事用地等の使用については、借地費用は無償と考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>11 お見込みのとおりです。</p>

質 疑	回 答
<p>12 図面2/22平面図で当該工事の推進工が一部民地に入っていますが、協議が完了し工事に影響が無いと考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>12 お見込みのとおりです。</p>
<p>13 通常推進工事では土被り1.5Dが必要と考えますが本工事では最小土被り0.5D程度しかありません、推進本線直上への影響が無い特殊な推進工法を採用されているのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>13 同様の条件で下流路線が施工できた点や、本路線でもメーカーヒアリングにより泥土圧推進工法での施工が可能であることを確認し、通常推進工法を採用しています。</p>
<p>14 低土被りで推進本線直上への影響対策（改良・注入等）が必要な場合は変更と考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>14 設計では見込んでいませんが、受注者決定後、協議の対象とします。</p>
<p>15 低土被りの推進工事であるため、支圧壁背面の支圧反力計算を実施し改良厚が反映されていると考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>15 お見込みのとおりです。</p>
<p>16 低土被り推進工事であるため、本線脇の電柱沈下等への影響は、検討されたのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>16 本線脇の電柱沈下等への影響は検討していません。</p>
<p>17 発進立坑、到達発進立坑、開削接続部の断面図で地盤高は各箇所異なりますが、水位は全てGL-2.0mと記載されています。ボーリング位置をご教示願います。</p>	<p>17 添付の図面のとおりです。</p>
<p>18 図面7/22 No22-1特殊マンホール構造図のB-B断面図で躯体コンクリートの内壁の線が分かりません、構造をご教示願います。</p>	<p>18 訂正した図面を入札情報サービスに掲載しますので、再度ダウンロードしてください。</p>

質 疑	回 答
19 No22-1特殊マンホールには、インバートは必要ないのでしょうか、ご教示願います。	19 雨水人孔なのでインバートは設けていません。
20 No22-1特殊マンホールの2 2路線側には可とう継手がありますが、1 9路線側には必要ないと考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。	20 お見込みのとおりです。
21 立坑、開削箇所で水位がGL-2.0mです、水対策として底版部の地盤改良は必要ないのでしょうか、ご教示願います。	21 設計では見込んでいません。
22 特記仕様書11 頁(仮設工・補助地盤改良工) 第25条 仮設 (1) 本工事の仮設は任意仮設とする。と記載されていますが、補助地盤改良工は仮設で任意仮設なので、変更は認めないということなのでしょうか、ご教示願います。	22 補助地盤改良工は設計変更の対象です。
23 特記仕様書13頁 (仮排水工事) 第29条 既設排水施設の切り回しとありますが、内訳書にその項目がありません。計画書を受注者で作成する必要があるのでしょうか、ご教示願います。	23 特記仕様書第32条に示す工事において、幹線の仮排水工事は行います。それ以外のものについて計画してください。なお、参考図面を添付します。
24 図面3/22縦断図面で当該推進工事直上部に支障となる既設管φ1000 が記載されていますが、何時誰が撤去するのでしょうか、ご教示願います。	24 特記仕様書第37条の付帯工事で撤去を予定しています。

質 疑	回 答
25 図面3/22縦断図面で当該推進工事に横断管で支障となる392路線φ1100は、何時誰が撤去するのでしょうか、ご教示願います。	25 特記仕様書第37条の付帯工事で撤去を予定しています。
26 到達発進立坑で支障となる架線切り回しの時期をご教示願います。	26 特記仕様書第37条の付帯工事でのアスファルト舗装（仮設道路）が完了後に行う予定です。
27 図面21/22 作業基地配置図 到達発進立坑に仮設道路を設置する設計ですが作業用地を仮設道路部にある樹木、電柱等の撤去時期をご教示願います。	27 特記仕様書第37条の付帯工事で仮設道路部にある樹木の撤去を想定しています。また、電柱等の撤去時期は仮設道路完成後を予定しています。
28 特記仕様書15頁（付帯工事）のアスファルト舗装と既設雨水管撤去工の箇所を、ご教示願います。	28 参考図面を添付します。
29 特記仕様書15頁（付帯工事）の履行期間は何時までなのでしょうか、ご教示願います。	29 契約締結日の翌日から140日を想定しています。
30 当該工事は、全ての協議が完了していて受注後直ちに着手できるものと考えてよろしいのでしょうか、ご教示願います。	30 お見込みのとおりです。
31 計画工程表に当該工事に伴う付帯工事が記載されていますが、付帯工の完了は2025年2月末で指定なのでしょうか、また当該工事の準備工の前に完了する必要があるのでしょうか、ご教示願います。	31 契約締結日の翌日から140日を想定しています。本体工事の施工順序に合わせて期日を協議します。設計図書及び現地状況を確認頂き、貴社の責にて適切に検討してください。

質 疑	回 答
<p>32 上記工程表で管きょ工の中の順序が撤去工→アスファルト舗装復旧工→管路土工・舗装破碎工の流れになっていますが、アスファルト舗装を復旧してから破碎なのでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>32 設計図書及び現地状況を確認頂き、貴社の責にて適切に検討してください。</p>